

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-55℃ ～ 85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃ ～ 60℃（注2）	
	電 圧	AC 50 V	使用湿度範囲	相対湿度85%以下 (但し結露の無いこと)	
	電 流	0.7 A 	保存湿度範囲		
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC 又は 1000 Hz) 以下で測定する。	70 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 100Vで測定する。	100 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 150Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 62 N以下 引抜力 6.2 N以上	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗：80 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 1 サイクル 5 分間 3 軸方向 各 10 サイクル試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。		○	—
	環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90～95%中に 96 時間放置する。	①接触抵抗：80 mΩ以下 ② 絶縁抵抗： 100 MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○
温度サイクル		温度 -55 → +85℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 (槽の移し換え時間は2～3分)	○		—
耐熱性		温度 85℃中に 96 時間放置する。	①接触抵抗：80 mΩ以下	○	—
耐寒性		温度 -55℃中に 96 時間放置する。	②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
二酸化硫黄		濃度 25 ppm、25±2℃ 75±5%RH 96 時間放置する。 (試験規格：JIS C 60068)	① コネクタ機能を損なうような腐食がないこと。 ② 接触抵抗：80 mΩ以下 	○	—
はんだ耐熱性		【 リフロー 】ピーク温度 MAX260℃ 220℃以上 60秒以内 【 はんだごて 】こて温度 360℃ はんだ付け時間 5 秒以内		○	—
はんだ付け性		はんだ温度 245±3℃、浸せき時間 3秒の はんだ付けを行う。 	はんだ浸漬面の 95 %以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	—